

電気の供給を受ける契約に関するガイドライン（案）

1 目的

本ガイドラインは、電気の供給を受ける契約について、本市が環境に配慮した契約を締結するために必要な事項を定め、もって環境負荷の低減を図ることを目的とする。

2 定義

本ガイドラインにおける「環境に配慮した契約」とは、本市が締結する電気の供給を受ける契約について、温室効果ガス等環境への負荷の原因となる物質の排出の削減に配慮するものとし、入札に付する契約に当たっては、入札参加資格の判定に際し、小売電気事業者の環境配慮の状況について、「環境配慮評価項目」を基準として評価したうえで締結する契約をいう。

3 対象

本ガイドラインは、電気の供給を受ける契約のうち、入札に付する契約に適用する。なお、随意契約により電気の供給を受ける際も、本ガイドラインの入札参加資格要件を満たす小売電気事業者を選定して見積を徴することで、二酸化炭素排出係数の低い小売電気事業者と契約するよう努めるものとする。

4 評価項目

本ガイドラインにおける「環境配慮評価項目」は、次のとおりとする。

(1) 基本項目

- ア 二酸化炭素排出係数
- イ 未利用エネルギーの活用状況
- ウ 再生可能エネルギーの導入状況

(2) 加点項目

- ア グリーン電力証書の調達者への譲渡予定量
- イ 需要家への省エネルギー・節電に関する情報提供の取組

5 評価基準

小売電気事業者の環境配慮状況は、「4 評価項目」に定める各項目について、別表「電気の供給を受ける契約に係る環境配慮評価基準（以下「評価基準」という。）」により評価することとする。

6 入札参加資格の要件

本ガイドラインにおける入札参加資格要件は、電源構成及び二酸化炭素排出係数を開示しており、かつ、次のいずれかを満たすこととする。

- (1) 評価基準により算定した基本項目の得点の合計が70点以上であること。
- (2) 評価基準により算定した基本項目の得点の合計が70点に満たない場合、基本項目の得点に加点項目の得点を加えた合計が70点以上であること。

7 評価

- (1) 本ガイドラインが適用される電気の供給を受ける契約の入札に参加を希望する小売電気事業者は、「6 入札参加資格の要件」に係る内容について、様式1に記載し、入札毎に定める期限までに契約事務担当課に提出するものとする。
- (2) 契約事務担当課は、小売電気事業者から提出された様式1を速やかに環境保全課温暖化対策室に提出する。
- (3) 環境保全課温暖化対策室は、契約事務担当課から提出された様式1を確認し、各小売電気事業者の入札参加資格の有無を判定のうえ、その結果を契約事務担当課に報告する。

8 結果の通知

契約事務担当課は、入札の結果について、入札終了後、遅滞なく、環境保全課温暖化対策室に通知するものとする。

9 締結実績の公表

毎会計年度の終了後、環境に配慮した契約の締結実績の概要を取りまとめ、公表する。

10 事業者の努力

- (1) 本市と契約を行った小売電気事業者は、契約期間中においても、入札参加時の環境配慮の水準を維持しながら電気を供給するよう努めるものとする。
- (2) 前項の小売電気事業者は、本市から環境配慮の状況について説明や関係書類の提出を求められた場合は、可能な限り応じるものとする。

11 評価基準の見直し

本ガイドラインにおける評価基準は、電源構成及び社会情勢の変化等に合わせて適宜見直しを行うものとする。

12 その他

本ガイドラインにより定めるものの他、電気の供給を受ける契約について必要な事項は、別に定める。

13 事務処理

本ガイドラインに係る事務処理等は、環境保全部環境保全課温暖化対策室において行う。

附則

このガイドラインは、平成29年 月 日から施行する。

別表 電気の供給を受ける契約に係る環境配慮評価基準

		評価項目	区分	得点
基本項目	①	前年度 1kWh 当たりの二酸化炭素 排出係数（調整後排出係数） （単位：kg-CO ₂ /kWh）	0.000 以上 0.425 未満	7 0
			0.425 以上 0.450 未満	6 5
			0.450 以上 0.475 未満	6 0
			0.475 以上 0.500 未満	5 5
			0.500 以上 0.525 未満	5 0
			0.525 以上 0.550 未満	4 5
			0.550 以上 0.575 未満	4 0
			0.575 以上 0.600 未満	3 5
			0.600 以上 0.625 未満	3 0
			0.625 以上 0.650 未満	2 5
	0.650 以上	2 0		
	②	前年度の未利用エネルギー活用状況	0.675%以上	1 0
			0%超 0.675%未満	5
活用していない			0	
③	前年度の再生可能エネルギー導入状況	5.00%以上	2 0	
		3.00%以上 5.00%未満	1 5	
		1.50%以上 3.00%未満	1 0	
		0%超 1.50%未満	5	
		導入していない	0	
加 点 項 目	④	グリーン電力証書の調達者への譲渡予定量（予定使用電力量の割合）	5.0%	1 0
			2.5%	5
			活用しない	0
	⑤	需要家への省エネルギー・節電に関する情報提供の取組	取り組んでいる	5
			取り組んでいない	0

※ 評価項目（基本項目及び加点項目）に係る数値等を、上表の区分に当てはめ、得点を算出することにより、入札参加資格要件を判定する。

様式 1

入札参加資格要件に係る環境評価項目報告書

平成 年 月 日

(宛先) 千葉市長

所 在 地

商 号 又 は 名 称

印

代 表 者 職 氏 名

千葉市が行う電気の供給を受ける契約の入札に参加したいので、関係書類を添えて下記のとおり報告します。なお、この報告書及び添付書類の全ての記載事項は、事実と相違ないことを誓約します。

記

1 電源構成及び二酸化炭素排出係数の情報の開示状況

開 示 方 法	番 号
①ホームページ ②パンフレット ③チラシ ④その他 ()	

※ 開示していることが分かる資料等を添付すること。

2 環境配慮評価項目

	評 価 項 目	数 値 等	点 数
①	前年度1kWh当たりの二酸化炭素排出係数 (調整後排出係数)	kg-CO ₂ /kWh	
②	前年度の未利用エネルギー活用状況	%	
③	前年度の再生可能エネルギー導入状況	%	
④	グリーン電力証書の調達者への譲渡予定量 (予定使用電力量の割合)	%	
⑤	需要家への省エネルギー・節電に関する 情報提供の取組	取り組んでいる ・ 取り組んでいない	
	①～⑤の合 計		

※ ②、③及び⑤については数値等の根拠を説明する資料を添付すること。

※ 公募時点で地球温暖化対策推進法に基づく、前年度の調整後二酸化炭素排出係数の公表がされていない場合は、上記「前年度」(②及び③の評価項目を含む)を「前々年度」と読み替えるものとする。